

みんぱく ウィークエンド・サロン

研究者と話そう

実施日・話者・話題・場所

※都合により、予定を変更することがあります。

■時 間：14:30～15:30(予定)

★の日は14:00～15:00(予定)

■常設展示場または特別展示場観覧料が必要です。

国立民族学博物館(みんぱく)の研究者が来館された皆様の前に登場します！

「研究について」「調査している地域(国)の最新情報」「展示資料について」などなど、話題や内容は千差万別！

どんどん質問もおよせください。展示場でお待ちしております。

スマトラ島南部の盛大な披露宴のひな壇



11月2日(日)★

金子 正徳 (研究戦略センター機関研究員)

現代インドネシアにおける結婚事情

於:展示場内休憩所

11月9日(日)

市川 哲 (研究戦略センター機関研究員)

マレーシアへの移民、マレーシアからの移民

於:東南アジア展示、展示場内休憩所

11月23日(日)★

櫻永 真佐夫 (民族社会研究部准教授)

西北ベトナムの黒タイ村落における染め織物生産

於:東南アジア展示

11月30日(日)

宇田川 妙子 (先端人類科学研究部准教授)

イタリアと食—その複雑な関係—

於:展示場内休憩所

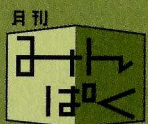
編集後記

今回は民博に残るレヴィ=ストロースの軌跡を求めて、館内を走り回った。まずは最初の来館時の記録写真。庶務が撮っていたはず、という証言をもとに広報係や総務係にたずねるが、倉庫からでてきたのはキツシンジャーの写真。初期の『月刊みんぱく』や『十年史』にも載っていない。古参のS氏に聞くとE氏のもとに連れていかれた。E氏が管理するデータベースには十年史用に集められた写真等の資料の情報がつまっている。ついに映像音響資料収蔵庫にきちっと一枚一枚番号つきで冷蔵保存されている写真とネガに辿り着いた。

次に、梅棹初代館長に渡されたというアカデミー・フランセーズの記念メダル。梅棹資料室にはなく、先生のご自宅まで家捜ししていただいたが見当たらないという。最後は、収蔵庫のヌシであるI氏の協力をえて、意外なところからひょこりあらわれた。

直筆のサインを求めて当事の芳名録もあたってみた。レヴィ=ストロースの署名は残念ながらもなかったが、かわりに見つかったのは、毛筆でアルファベットを堂々縦書きにしたCosmologist Carl Sagan。ジェラルドとベティ・フォード元米国大統領夫妻は、ページのど真ん中にちんまりと二人仲良くボールペンでサインしていた。

梅棹資料室、館長室、その他関係部署の方々に感謝する。(山中 由里子)



次号予告/12月号特集
手塚治虫

2008年11月号 第32巻第11号通巻第374号
2008年11月1日発行

編集・発行 人間文化研究機構 国立民族学博物館
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1
電話06-6876-2151

発行人 西尾哲夫

編集委員 久保正敏(編集長) 佐々木史郎
庄司博史 中牧弘允 三尾 隼
山中由里子

協力 財団法人 千里文化財団

制作 株式会社博報堂

製版・印刷 アサヒ精版印刷株式会社

●本誌についてのお問い合わせは国立民族学博物館企画連携係へ
●本誌掲載記事の無断転載を禁じます



交通案内

- 大阪・千里万博記念公園内
- 大阪モノレールで「公園東口駅」・「万博記念公園駅」下車徒歩約15分。
- 阪急茨木市駅・JR茨木駅・北大阪急行千里中央駅からバスで「日本庭園前」下車徒歩約15分(茨木方面から1時間1本程度、日本庭園前駐車場乗り入れのバスがあります。詳しくは阪急バスにお問い合わせください)。
- 自家用車の場合は、万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分。
- タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れできます。